

実績確認概要書

平成 27 年 10 月 29 日

ビューローベリタスジャパン株式会社

1. 排出削減事業の概要

排出削減事業名	病院施設における空調用冷水・温水ポンプへのインバーター制御設備（エコビジョン）導入による排出削減事業
承認番号	KC1337
排出削減事業者名	独立行政法人労働者健康福祉機構 東北労災病院
排出削減共同実施事業者名	一般社団法人 低炭素投資促進機構 (その他関連事業者名：なし)
事業実施場所	独立行政法人労働者健康福祉機構 東北労災病院 (住所：宮城県仙台市青葉区台原 4 丁目 3-21)
事業の概要	定格にて動作している空調用冷水・温水ポンプに対し、インバーターおよび制御設備を導入することで負荷に応じた運転を行えるようにする。これによりポンプの消費電力を削減する。
排出削減量の計画	【限界電源炭素排出係数の場合】 2012 年度 38tCO ₂ /年 2013 年度~2019 年度 217tCO ₂ /年 2020 年度 178tCO ₂ /年 (事業実施期間合計 1,735 tCO ₂) 【全電源炭素排出係数の場合】 2012 年度 30tCO ₂ /年 2013 年度~2019 年度 217tCO ₂ /年 2020 年度 178tCO ₂ /年 (事業実施期間合計 1,727 tCO ₂)
J-クレジット認証期間	事業開始日 2013 年 1 月 26 日 終了予定日 2021 年 1 月 25 日
排出削減方法論	方法論番号 005「間欠運転制御、インバーター制御又は台数制御によるポンプ・ファン類可変能力制御機器の導入

2. 本実績確認の対象期間

2013年4月1日～2015年3月31日（第2回目実績報告）

3. 実績確認結果

本実績報告期間における排出削減量は、承認排出削減事業計画に従ってモニタリングされた結果に基づき算定されており適正である。

排出削減量	775tCO ₂ (2013年4月1日～2015年3月31日)
-------	-----------------------------------------------

4. 実施した実績確認手続きの概要

以下の実績確認手続きにより、報告された排出削減量に重大な誤りがないことを確認している。

要件	実績確認手続き
排出削減量が承認排出削減計画に従って実施した結果生じていること	1) 開始日の確認（初回実績確認の場合） 第2回目実績のため、該当なし。 2) 対象期間中の設備稼働確認 導入したインバーター制御設備は実績確認の期間中継続的に稼働していることを、本実績報告対象期間における運転時間、消費電力量の計測値等により確認した。
排出削減量が承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されていること	1) モニタリング方法の確認 審査関係者への質問、インバーター制御盤の計測器による測定記録の確認等により、承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画通り、冷温水ポンプの運転時間並びに電力使用量のモニタリングが実施されていることを確認した。 2) 活動量の正確性 審査関係者への質問、インバーター制御盤による測定記録等の確認により、承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画通り、冷温水ポンプの運転状況の記録・保存が適切になされており、正確に集計されていることを確認した。 3) 単位発熱量、排出係数等の係数の確認 使用されている単位発熱量、排出係数等が、Jクレジット

	<p>制度モニタリング・算定規定（排出削減プロジェクト用）Ver. 2.2及び承認排出削減計画に従っていることを確認した。</p> <p>4) 排出削減量算定方法及び算定結果の確認 事業実施後排出量、ベースライン排出量、リーケージ排出量、排出削減量の算定結果を根拠資料と突合、方法論の定めた計算式との照合、計算過程の確認、再計算等を実施した結果、排出削減量の算定結果が正確であることを確認した。</p>
算定期間がクレジット認証期間の終了日を超えないこと	本実績確認の対象期間は、2013年4月1日～2015年3月31日までであり、排出削減量を算定した期間が2021年1月25日を超えないことを確認した。

5. 承認排出削減事業計画からの重要な変更点についての評価（該当する場合）なし。

6. 特記事項

確認した排出削減量に相当する省エネルギー量について、原油換算 345.9KL であることを確認した。

以上